

歴

史資料館だより



No.74
教育委員会生涯学習課
文化財グループ
(☎ 0296-20-6300)

大地にのこる古代の営み

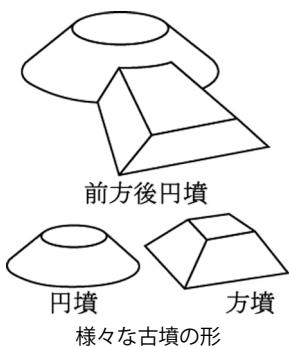
古墳

「桜川市の古墳のあれこれ」

今回の歴史資料館だよりは「古墳」にスポットをあて、桜川市ではどんな古墳が発見されているかを紹介します。

●古墳とは

古墳は土を高く盛り上げてつくられた墓で、古墳がつくられた時代を古墳時代と呼びます。古墳には地域を治めた人物などが葬られ、日本各地でつくられました。その総数は16万基を超え、茨城県内でも約6千基が確認されています。



前方後円墳

円墳

方墳

様々な古墳の形

●古墳のあれこれ

古墳には前方後円墳のほか、円墳や方墳などの形があり、大きさも400mを超える巨大なものから10mを下回る小さなものまで様々です。遺体が安置される部分は石でつくられた部屋（石室）であったり、棺を直接盛り土内に埋めたりするものもあります。棺の中には古墳の主の遺体と供え物（副葬品）が納められ、盛り土の表面全体に石を貼り付けたものや、盛り土の周りに埴輪が巡るものもあります。

●桜川市の古墳

桜川市でも岩瀬地区で約240基、大和地区で約50基、真壁地区で40基の古墳が見つかっています。次に、その中でも特にトピックとなるものを紹介します。

●県内有数規模の古墳

岩瀬高校裏山山頂の長辺寺山古墳は、全長約120mの大型前方後円墳で、市内では最大、県内でも有数の規模を誇ります。

●県内最古級の古墳

長辺寺山古墳のある山の麓にあった狐塚古墳は、県内の最も古い（4世紀代）古墳の一つです。調査の際の出土品は、県指定文化財となっています。

●壁画古墳

友部地内の花園3号墳は、石室内に壁画が描かれた壁画古墳です。壁画古墳は九州地方を中心につくられ、県内でも発見例があり、ひたちなか市の虎塚古墳は国指定史跡となっています。



花園3号墳の壁画

なお、狐塚古墳と花園3号墳はすでに盛り土が削られ、当時の面影をみることはできなくなっています。

●古墳の見かた

古墳は古墳自体や出土品などから、葬られた人の人物像を垣間見ることが出来ます。石室内からの出土品（副葬品）は製作技術の優れた装飾品が含まれることもあり、葬られた人物の地位の高さが伺えます。また、古墳の大きさは土を盛るのに費やされた労働力の大きさでもあります。

歴史資料館では、市内の古墳から出土した資料の一部を展示しています。また敷地内には、資料館を建てる際に発見された古墳の石棺を野外展示しています。ぜひこれらをご覧いただき、この地に住んだ人々の様子を垣間見ていただきたいと思います。



歴史資料館で野外展示されている石棺

特別養護老人ホーム さつき荘



ショート・ステイ
(短期入所)
ご利用いただけます

お問い合わせ
Tel.0296-75-3221

勉強がらくになるのは公文式!

はじめよう!

KUMON



0~2歳の親子で参加 Baby Kumon教室開講中

ぜひ一度、
教室を見に
来て下さい。

真壁中央・十里・明野ピース・スフィア教室
代表 0296-57-2969
真壁中央・桜川市真壁町田52-4

乳幼児教室
小学生教室
中学生教室
高校生教室